



緑中PRIDE

～踏襲から改善へ～



文責 教頭

令和3年度 着任式・始業式

4月7日（水）に5名の先生方、学習指導員、用務員の計9名が着任いたしました。着任式では、生徒会長の歓迎のことばのあとに、着任された方々からご挨拶がありました。

その後、始業式が行われ、貞弘校長先生から、今年度のスローガン「緑中PRIDE」が示され、みんなで創り上げていく学校についてお話がありました。学級担任や教科担任の紹介が行われると教室では生徒の歓声があがる場面もあり、これから始まる新たな学校生活に期待を寄せている姿が見られました。

令和3年度入学式が行われました！

4月7日（水）196名の新入生を迎えて入学式が挙行されました、新入生紹介の場面では、新1年生の大きな声での返事が体育館に響き渡りました。貞弘校長先生の式辞の後、新1年生代表生徒が大変立派な態度で誓いの言葉を述べました。

…貞弘校長先生の式辞の一部を掲載します。…

旭川の厳しい冬が終わり、確実に春の訪れを感じる季節になりました。全てのことが新鮮で希望に溢れるこの佳き日に、196名の新入生を迎え令和3年度の入学式を開催することができ、大変嬉しく思います。

～中略～

私から、皆さんの成長を願い、これからの中学校生活で大切にしてほしいことについてお話しします。それは、目と口と耳を大事にしてほしいということです。

一つ目は、物事をよく見る目です。私たちの目には、絶えず色々な物が見えています。これをどう見るか、ただぼんやりと見るか、興味や関心をもって見るかで見え方が変わってきます。また、物を見るだけではなく、自分の将来や生き方をしっかりと見据える目も養ってほしいと思います。

二つ目は、自分の考えをしっかりと言える口です。私たちは生きていく上で、自分の考えや気持ちを相手に伝え、理解してもらうことが必要です。自分の意志をしっかりと伝える口を大切にしてほしいと思います。

三つ目は、人の話を素直に聞く耳です。皆さんが成長するためには、先生方、保護者の皆さん、友達など、多くの方からの指導や助言が必要です。その話に素直に耳を傾けることは、自らを成長させることにつながります。様々な話に謙虚に耳を傾け、自分を振り返り、自らを高める努力を重ねてほしいと思います。

物事をよく見る目、自分の考えをしっかりと伝える口、そして、人の話を素直に聞く耳をもち、中学校三年間を過ごしてほしいと思います。

今日から本格的に緑が丘中学校の生徒です。早く中学校生活に慣れ、学習や行事や部活動を通して、心を鍛え、頭を鍛え、体を鍛えることを大いに期待し、式辞といたします。



～入学式後の学級開きの様子～



1年1組



1年2組



1年3組



1年4組



1年5組



1年6組

